

## 医学研究に関する情報公開および 研究協力へのお願い

福井大学医学部附属病院病理学分野では、福井大学医学系研究倫理審査委員会の承認および医学系部門長の許可を得て、下記の医学研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関する既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを使用しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意をいただくかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や利用目的の詳細など研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究データの解析前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

その他研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。

福井大学医学部附属病院 病理学分野

承認日：2025年12月8日

Ver.1.00

### 【研究課題名】

脳および脳腫瘍における硫酸化糖鎖発現の臨床病理学的研究

### 【研究期間】

研究機関の長の許可日～2030年3月31日

### 【研究の目的・意義】

この研究では、脳腫瘍の“糖鎖”に注目しています。糖鎖とは単糖(ガラクトースなど)が連なって構成される“糖の鎖”です。糖鎖にはさまざまな役割がありますが、主にタンパク質を修飾するものとして知られています。糖鎖は長いものや短いもの、鎖が数本のものやたくさん枝分かれしているものなど様々なバ

リエーションがあり、糖鎖の構造のすべては未だ解明されていません。この研究では脳および脳腫瘍にてどのような構造の糖鎖が発現しているかを研究します。脳は糖鎖(とくに硫酸化糖鎖)が豊富に含まれた臓器です。脳および脳腫瘍での硫酸化糖鎖の構造を詳細に理解することで、硫酸化糖鎖を足がかりとした新しい治療方法の開発をめざします。

## 【研究の内容】

### 1. 研究の対象となる方

脳腫瘍の患者さんで、2000年1月1日から2029年12月31日の間に、福井大学医学部附属病院脳神経外科で腫瘍摘出術の治療(検査)を受けた方、または、病理解剖にて脳組織の摘出を受けた方。既に死亡されており、かつ代諾者が不明な方については、研究に関する情報を公開し拒否の機会を保障します。

### 2. 研究に用いる試料・情報

本研究で得られた病理検体は対応表のある匿名化を行い、共同研究機関である関西医大と台湾中央研究院へ提出する。提出された検体については返却しない。外国への検体の提出は、台湾中央研究院での倫理審査委員会の承認を得て実施し、個人情報保護を厳守する。

- ・研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日: 機関の長の承認日以降

- ・外部への試料・情報の提供先: 台湾 台湾中央研究院

住所: 台北市南港区研究院路二段 128 号

Telephone: +886-2-27822120

- ・台湾中央研究院が講じる個人情報保護のための措置は以下のとおりです。

<https://www.sinica.edu.tw/cp/375>

- ・台湾における個人情報の保護に関する制度に関する情報については、以下をご参照ください。

[https://www.ppc.go.jp/files/pdf/taiwan\\_report.pdf](https://www.ppc.go.jp/files/pdf/taiwan_report.pdf)

### 3. 研究の方法

病理組織診断に必要な組織検体を取り除いた後の、不要な余剰検体を用いた研究です。脳または脳腫瘍の組織での硫酸化糖鎖の発現およびその構造を解析します。病理組織学的解析に加えて、本研究ではより詳細な硫酸化糖鎖の構造解析のために質量解析や硫酸化糖鎖が修飾しているタンパク質の解析を実施します。これには高度な専門性が求められる解析であり、台

湾中央研究院や関西医科大学との共同を実施します。これらの研究施設へは、対応表を作成した後に匿名化した検体を郵送します。研究対象者番号と氏名およびIDの対応表は、研究責任者が、施錠可能な場所に一括して厳格に保存します。

#### 【研究結果の開示】

当研究は基礎的な研究を目的としているため、得られた結果の精度が十分でないため、結果を開示することで研究対象者や研究対象者の血縁者に有益となることは少なく、かえって誤解や不安をまねく懸念があります。このため、現時点ではあなたに対して解析結果を開示いたしません。

#### 【利益相反について】

利益相反とは、外部との経済的な利益関係（資金提供など）によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）と第三者から懸念されかねない事態のことをいいます。

この研究は、研究者が所属する診療科・部門の研究費、公的研究費を用いて行われます。

この研究は、特定の企業や団体から研究資金や給与・謝金など、特別な便宜を受けていないことを福井大学臨床研究利益相反審査委員会に全て報告し、利益相反状態でないと判定されています。研究を公正に遂行し、対象となる方に不利益になることや、研究結果を歪めることは一切いたしません。

#### 【研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手・閲覧方法】

本研究では、他の研究対象となる方の個人情報等の保護および本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することが可能です。その入手・閲覧をご希望される際には下記「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。

#### 【個人情報の開示等に関する手続き】

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。  
《福井大学における個人情報保護について》

[http://www.u-fukui.ac.jp/cont\\_about/disclosure/privacy/](http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/disclosure/privacy/)

#### 【研究組織】

研究代表者  
福井大学医学部附属病院 病理学分野  
教授 小林基弘

共同研究機関および研究責任者  
台湾中央研究院  
特別研究員 邱繼輝

関西医科大学 薬理学講座  
准教授 赤間智也

【本学における研究責任者】  
福井大学医学部附属病院 病理学分野  
教授 小林基弘

【本研究に関する問い合わせ窓口など】  
○問い合わせ窓口(ご自身の試料や情報を使用されたくない方はこちらまでご連絡下さい)  
研究事務局:福井大学医学部病理学分野  
病理学分野 小林基弘  
〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3  
電話:0776-61-8319  
Fax:0776-61-8103  
E-mail:motokoba@u-fukui.ac.jp

○ご意見・苦情窓口  
〒910-1193  
福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3  
福井大学医学部附属病院医学研究支援センター  
電話:0776-61-8529  
受付時間:平日 8:30~17:15(年末年始、祝・祭日除く)